繰延ヘッジ損益		
当期首残高	×××	×××
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	×××	×××
当中間期変動額合計	×××	×××
当中間期末残高	×××	×××
土地再評価差額金		
当期首残高	×××	×××
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	×××	×××
当中間期変動額合計	×××	×××
当中間期末残高	×××	×××
評価・換算差額等合計		
当期首残高	×××	×××
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	×××	×××
当中間期変動額合計	×××	×××
当中間期末残高	×××	×××
新株予約権		
当期首残高	×××	×××
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	×××	×××
当中間期変動額合計	×××	×××
当中間期末残高	×××	×××
純資産合計		
当期首残高	×××	×××
当中間期変動額		
新株の発行	×××	×××
剰余金の配当	△×××	△×××
中間純利益	×××	×××
自己株式の処分	×××	×××
……	×××	×××
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	×××	×××
当中間期変動額合計	×××	×××
当中間期末残高	×××	×××

（記載上の注意）

1．変動事由及び金額の記載は、概ね中間貸借対照表における記載の順序によること。

2．株主資本以外の科目については、中間会計期間中の変動額を、変動事由ごとに記載することができる。

3．その他利益剰余金は、科目ごとの記載に代えてその他利益剰余金の合計額を、前事業年度末残高、中間会計期間中の変動額及び中間会計期間末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。

4．評価・換算差額等は、科目ごとの記載に代えて評価・換算差額等の合計額を、当事業年度期首残高、中間会計期間中の変動額及び中間会計期間末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。

5．資本剰余金、利益剰余金、評価・換算差額等及び純資産の各合計欄の記載は省略することができる。

6．別記事業を営んでいる場合その他上記の様式によりがたい場合には、当該様式に準じて記載すること。

様式第七号

【中間キャッシュ・フロー計算書】

（単位：　　円）

	前中間会計期間 （自　平成　年　月　日 至　平成　年　月　日）	当中間会計期間 （自　平成　年　月　日 至　平成　年　月　日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
営業収入	×××	×××
原材料又は商品の仕入れによる支出	△×××	△×××
人件費の支出	△×××	△×××
その他の営業支出	△×××	△×××
小計	×××	×××
利息及び配当金の受取額	×××	×××
利息の支払額	△×××	△×××
損害賠償金の支払額	△×××	△×××
……	×××	×××
法人税等の支払額	△×××	△×××
営業活動によるキャッシュ・フロー	×××	×××
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△×××	△×××
有価証券の売却による収入	×××	×××
有形固定資産の取得による支出	△×××	△×××
有形固定資産の売却による収入	×××	×××
投資有価証券の取得による支出	△×××	△×××
投資有価証券の売却による収入	×××	×××
貸付けによる支出	△×××	△×××
貸付金の回収による収入	×××	×××
……	×××	×××
投資活動によるキャッシュ・フロー	×××	×××